

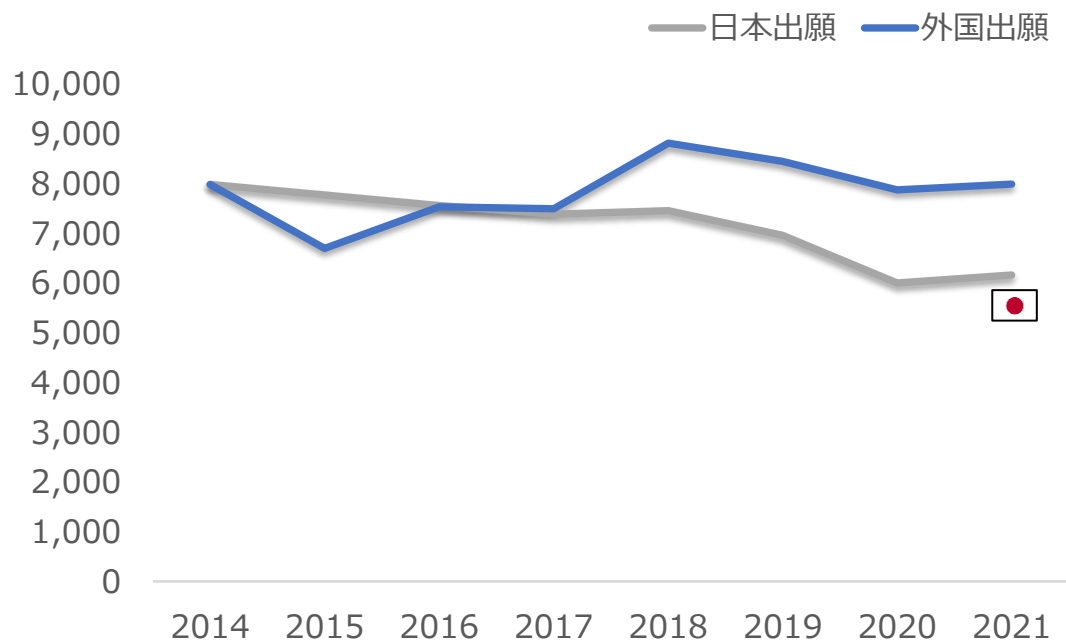
長崎県 知的財産活用支援事業  
令和5年度第2回知的財産セミナー

パナソニックによる  
「知財起点のオープンイノベーション<sup>®</sup>」  
～活動紹介～

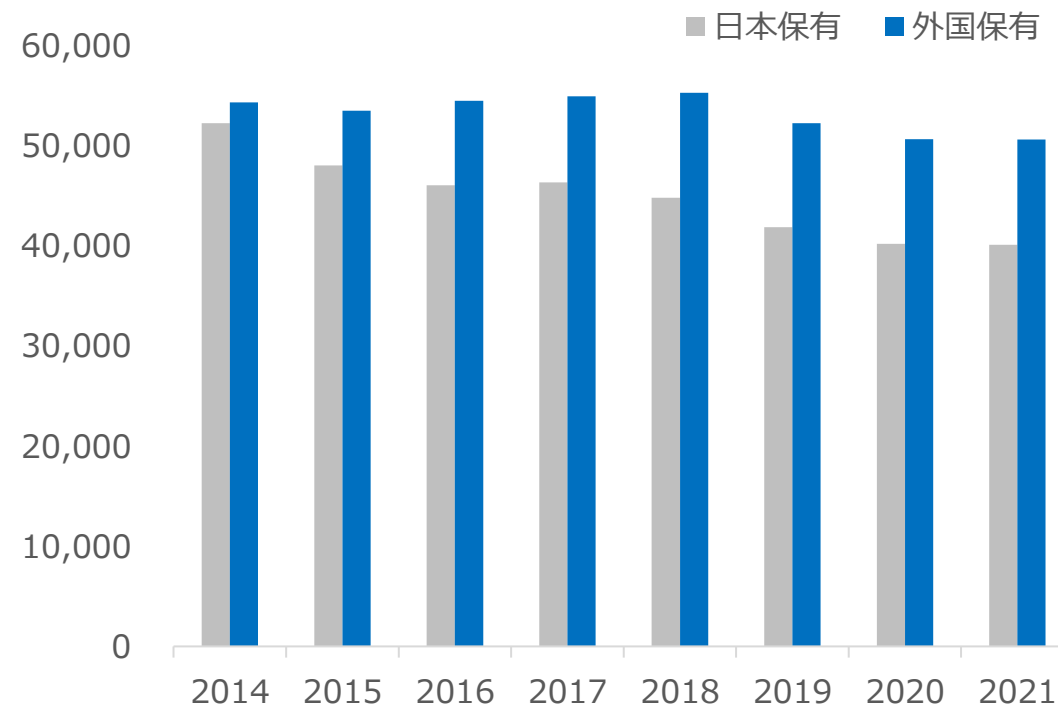
2024年 1月 24日

パナソニック IPマネジメント株式会社

## 出願数

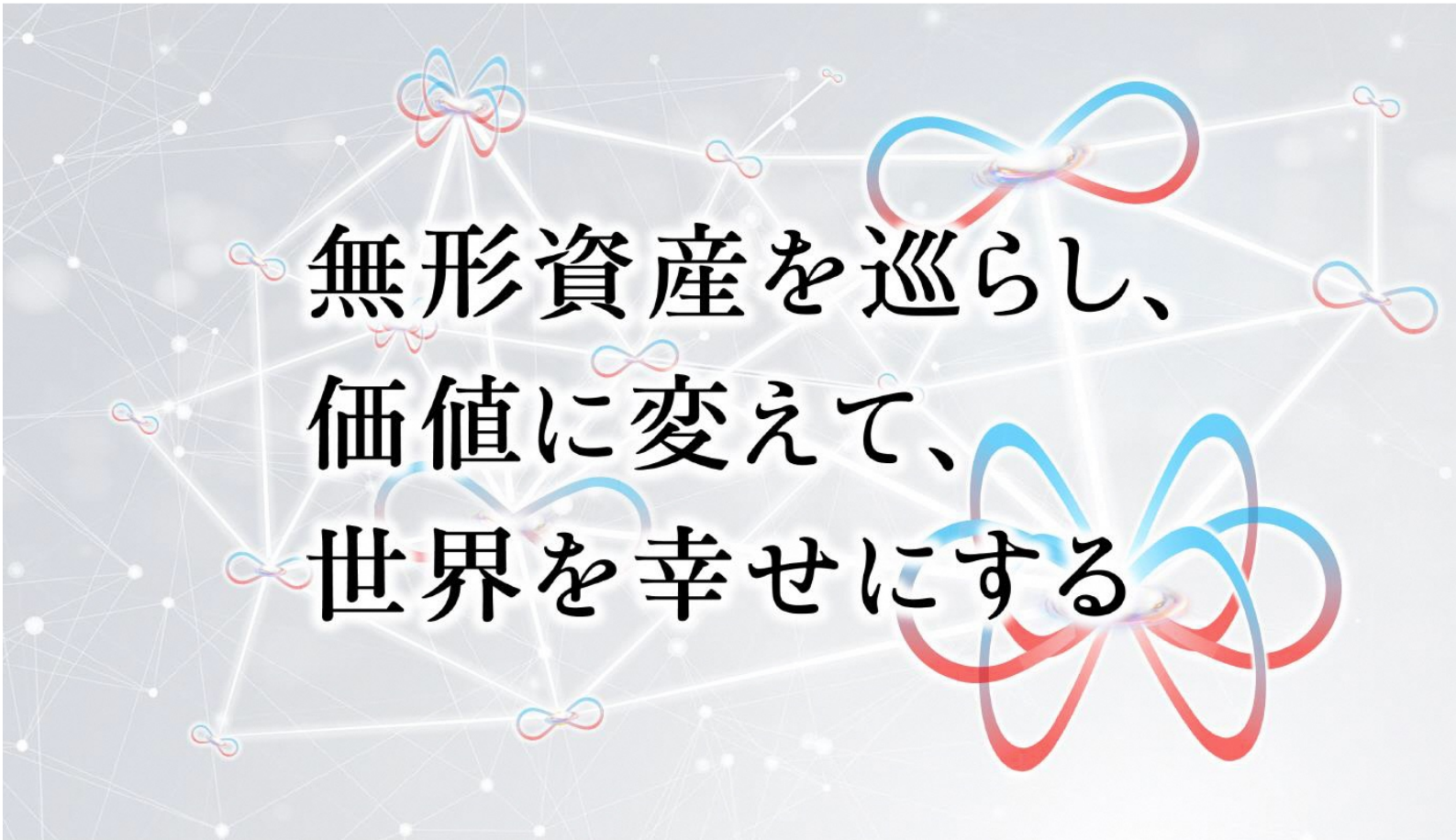


## 保有権利数



年間約1万4,000件の出願、約9万件の特許権を保有  
(2022年度日本特許出願・取得ランキング第4位)

# パナソニック知財の理念



無形資産を巡らし、  
価値に変えて、  
世界を幸せにする

無形資産は人のくらしや社会をより良いものにする血液である。

私たちは、必要なところに血を巡らし、体中に力をみなぎらすように、パナソニックの、さらには世の中の無形資産を適切に巡らし、様々なステークホルダーとこれを社会的な価値に変えて、世界中の人々の幸せと、その前提となる持続的な社会を実現します。

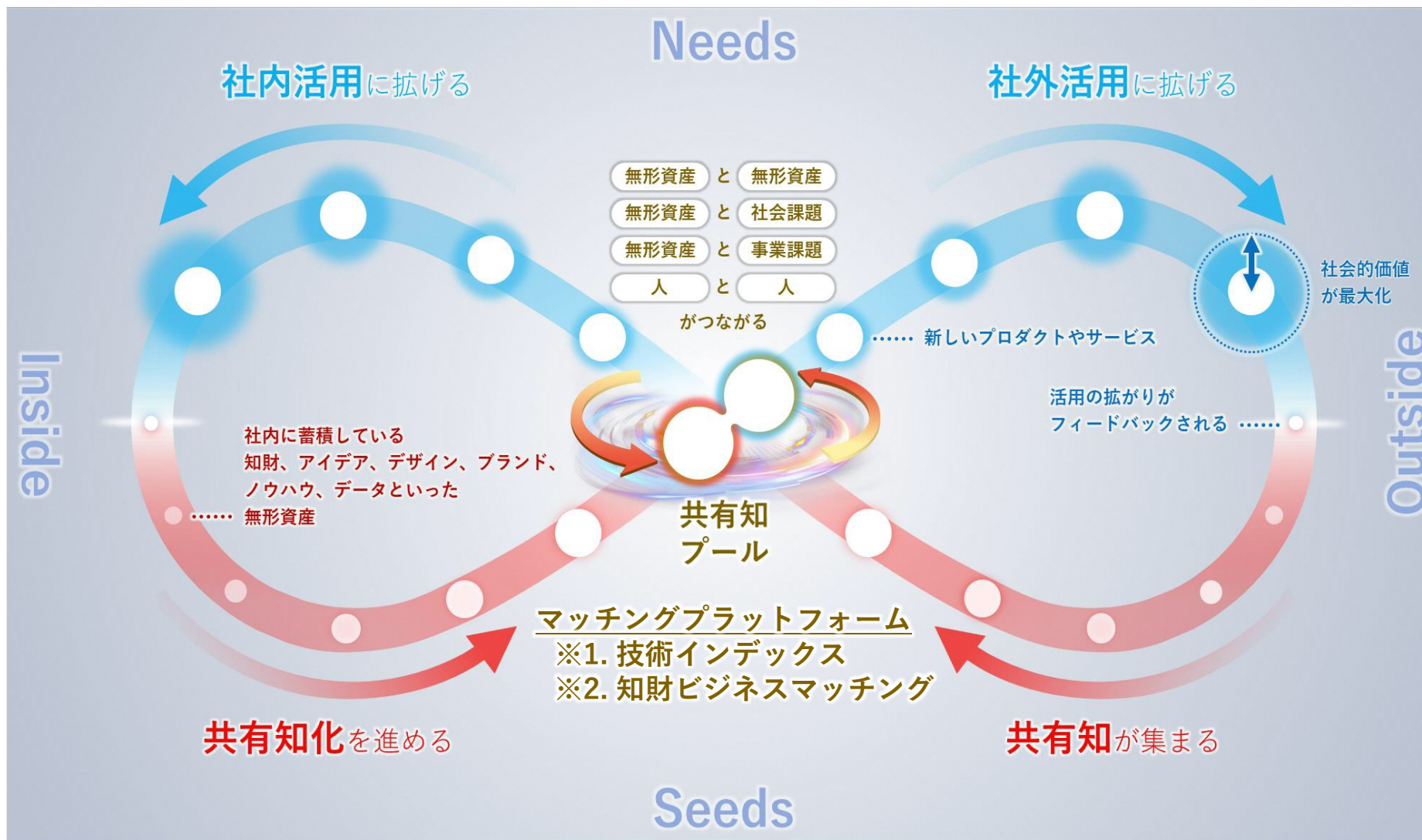
「水道哲学」



創業者 松下幸之助

「企業は社会の公器」

- 無形資産が集まる共有知プールを充実させ社内外での活用に繋げていくことで、事業課題を含む共有知も収集
- この正の循環によって、共有知プールを充実させ共創イノベーションを量産する狙い



# 技術インデックス



2021年～社内版、2023年～社外版公開  
④社内活用に拡げる ②社外活用に拡げる  
パナソニックグループの無形資産を  
プールし、共有する仕組み

## 技術インデックス

①共有知化を進める

③共有知が集まる



技術インデックスへのアクセス方法の詳細は  
以下のQRコードかURLからご確認ください。



技術インデックス

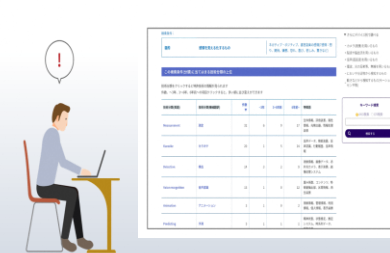
検索

<https://co-creation.holdings.panasonic.jp/techidx/>

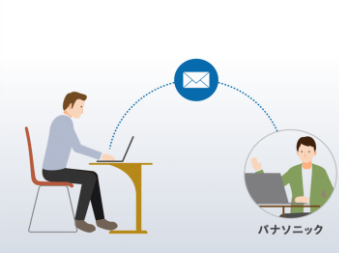
STEP 1  
さがす



STEP 2  
みつける



STEP 3  
相談する



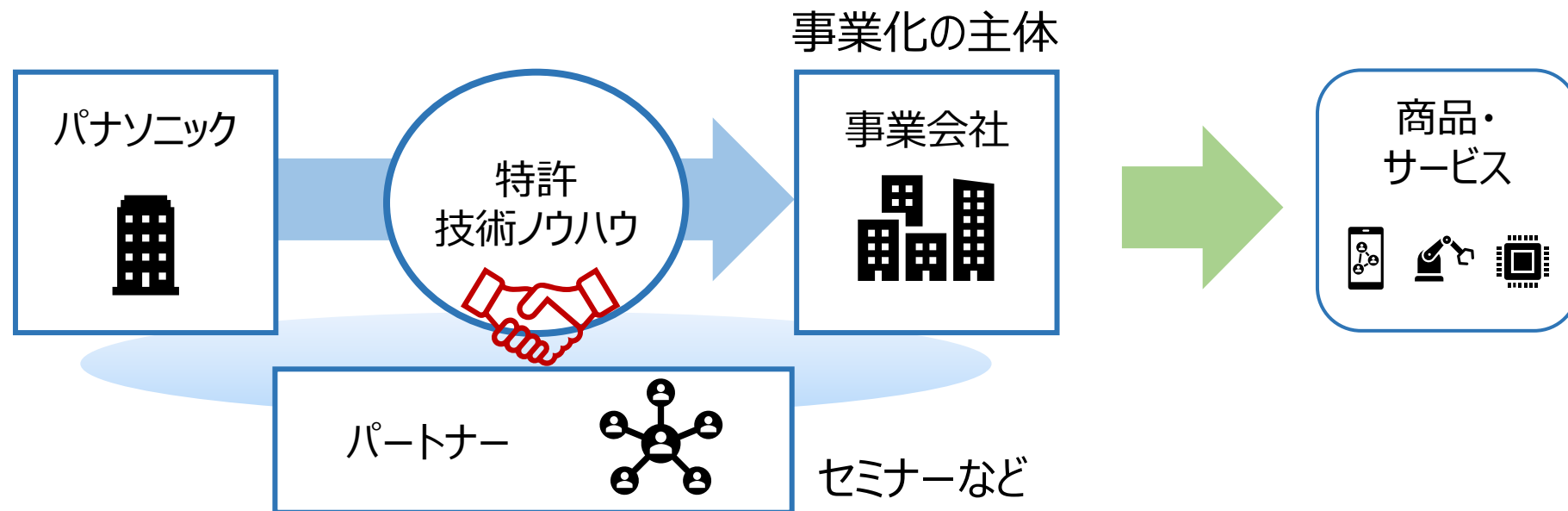
# 知財ビジネスマッチング



## 私たちが考える「知財起点のオープンイノベーション<sup>®</sup>」

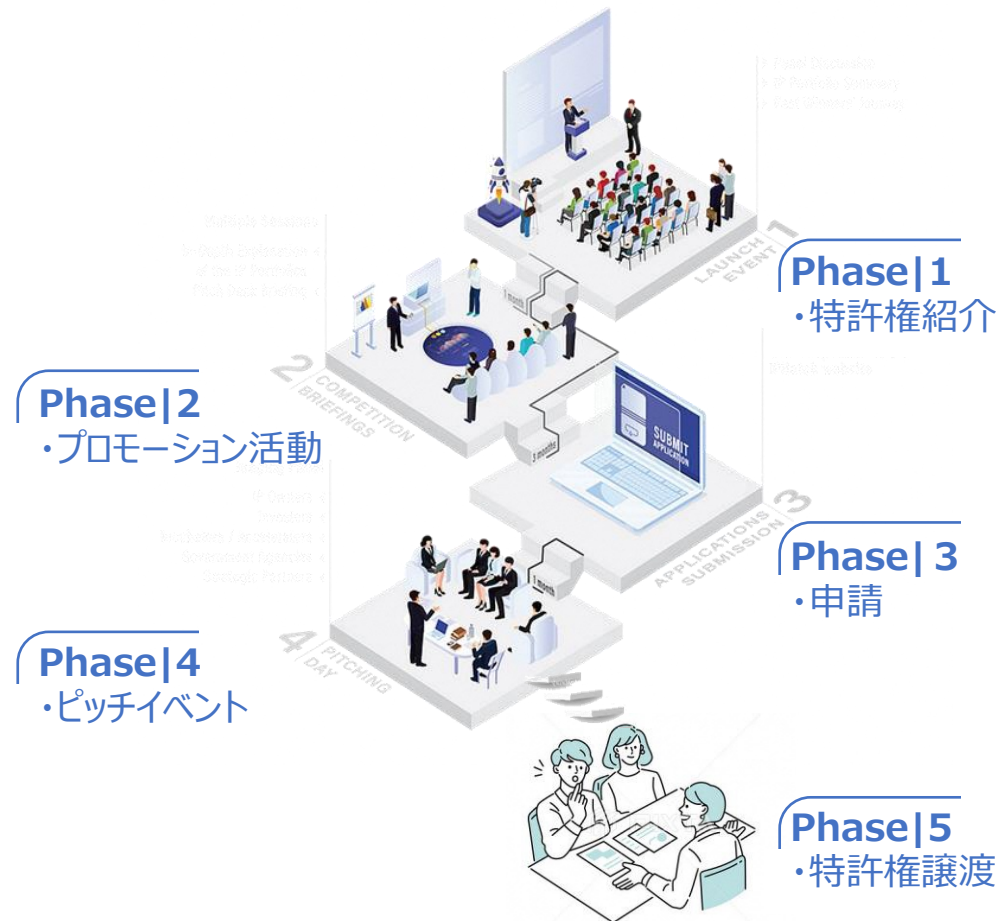
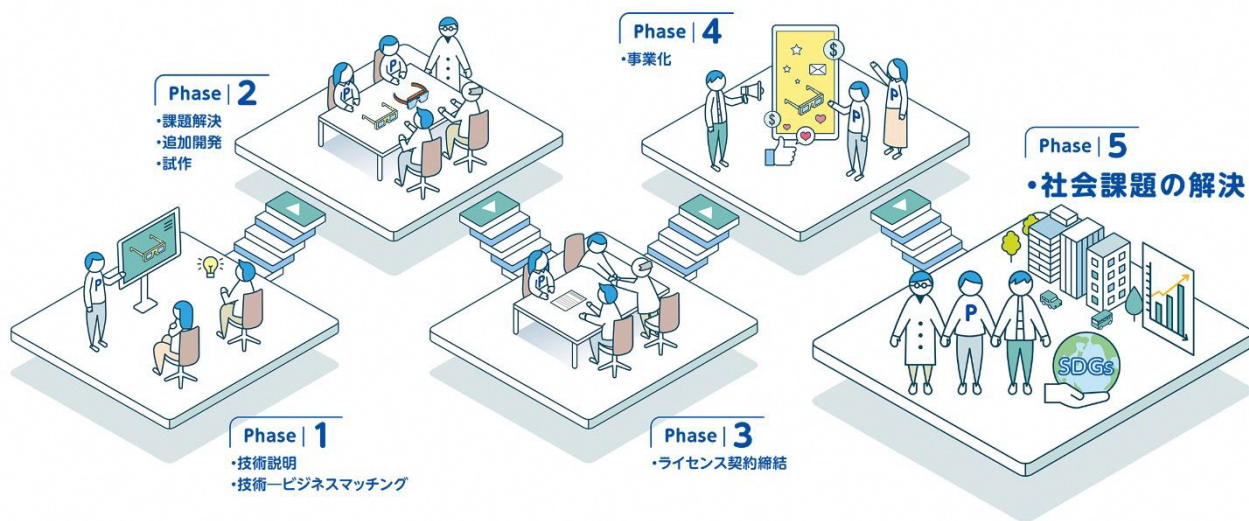
特許と技術ノウハウを活かした新たな価値の社会実装を、  
社外のパートナー様、社外の事業会社様と連携し共に実現（共創）

当社は、財務的リターンのみを追わず、社会課題の解決への貢献を目指す

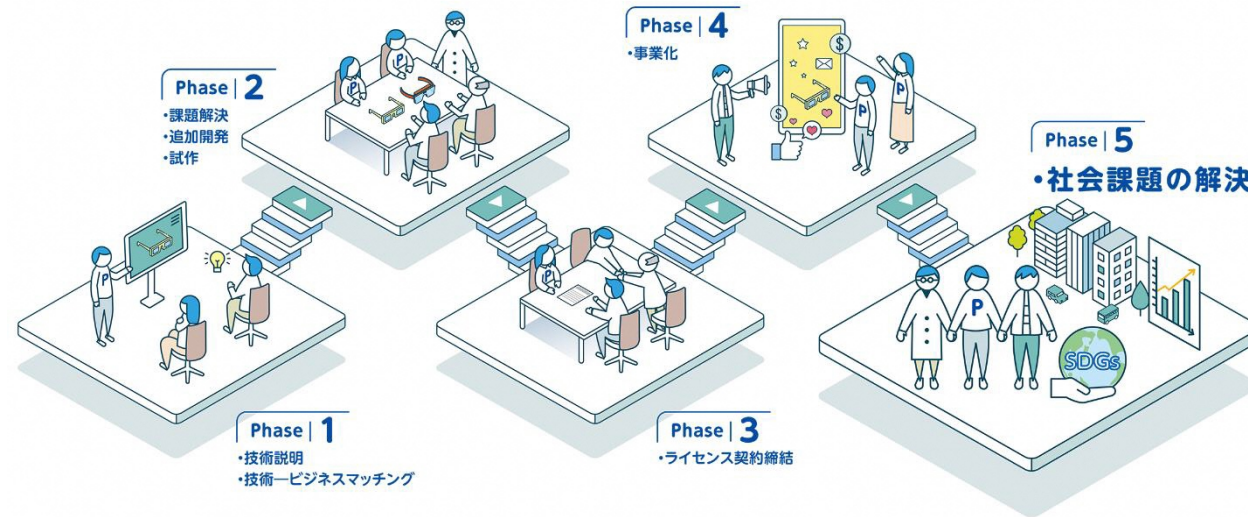


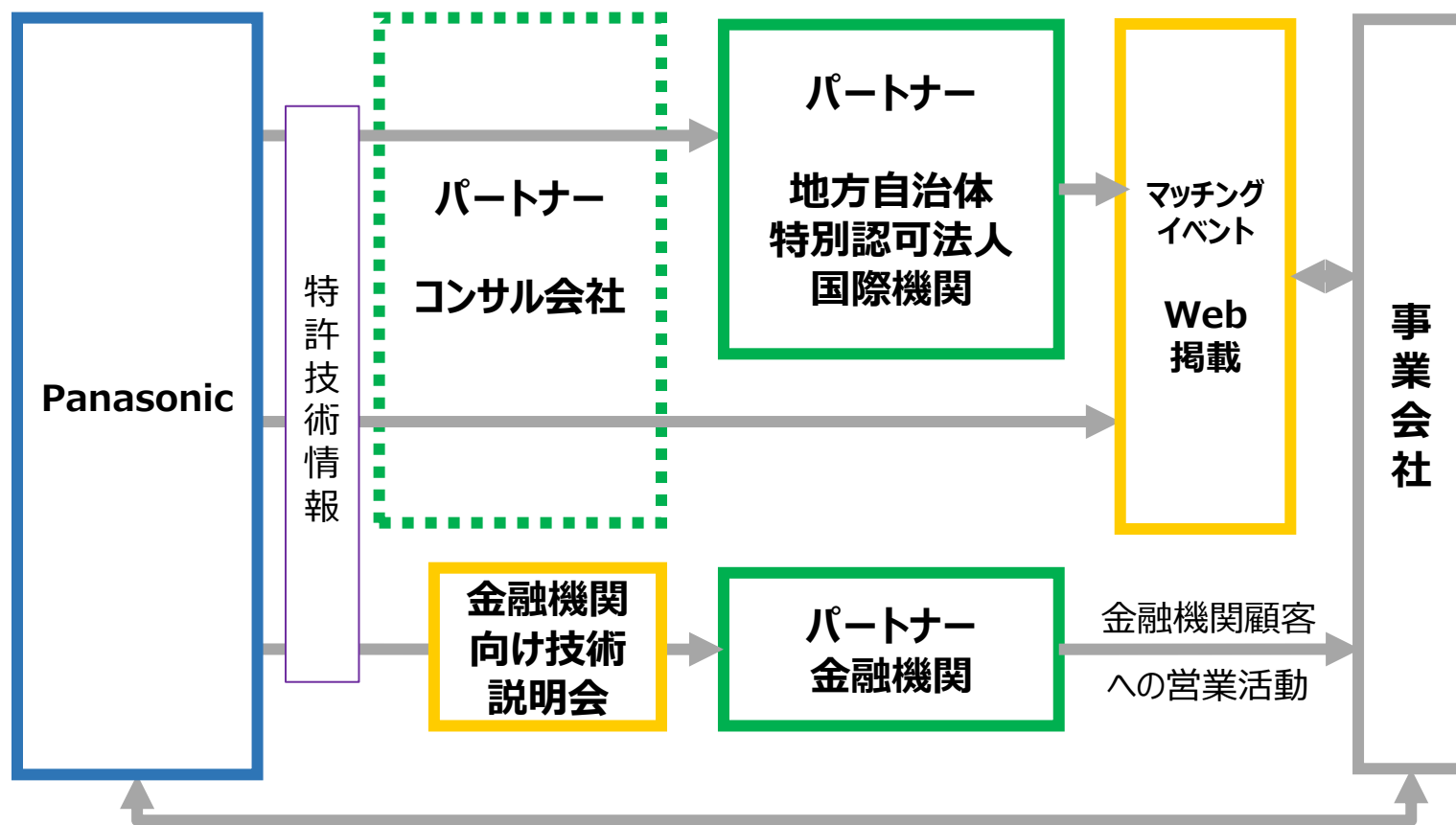
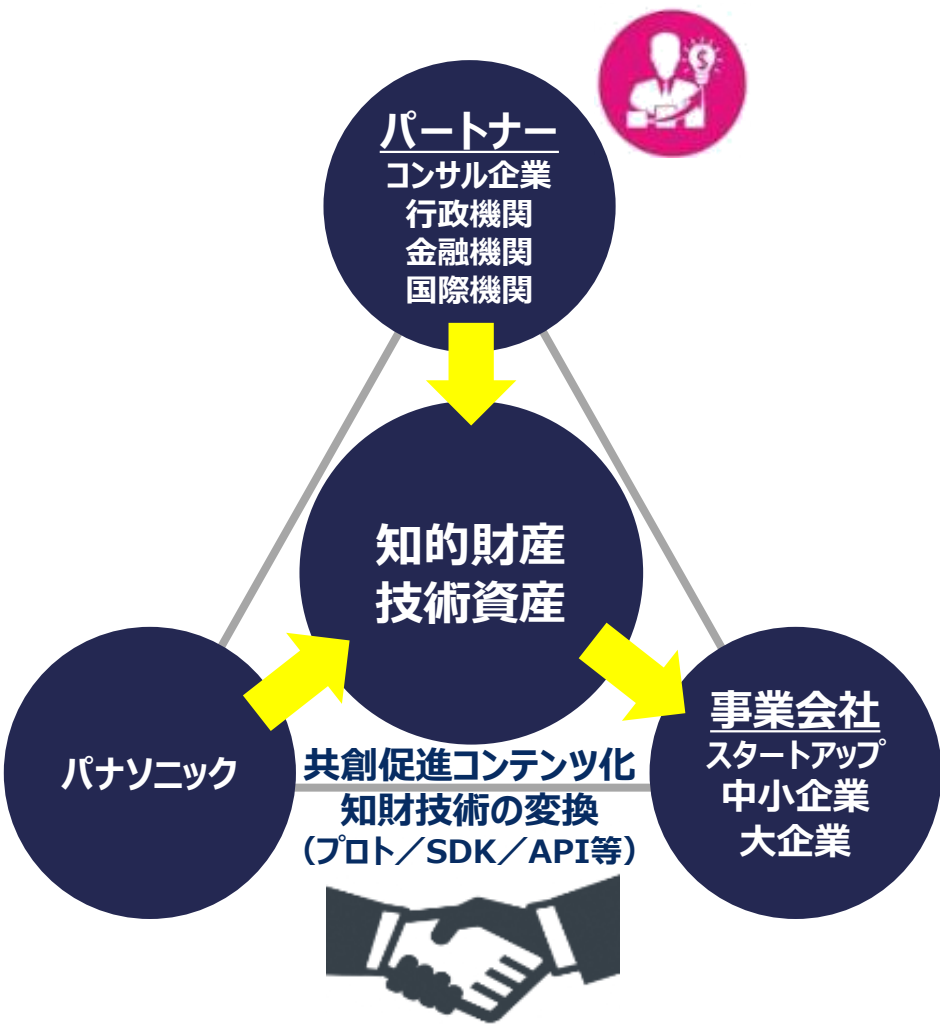
## 技術譲渡型 ビジネスマッチング（公的機関・金融機関等）

## 特許権譲渡型 ピッチイベント（IPHatch<sup>®</sup>等）



# 技術譲渡型







## 共創促進コンテンツ（ビジネスヒント集、ビデオコンテンツ）の公開



### ビジネス創出支援

私たちがこれまで培ってまいりました知的財産を通じた関係性デザインのノウハウを活用し、ビジネス創出・支援サービスを行います。私たちが皆さまにお役立ていただければと考えておりますアイデアの種と併せて、皆さまのお困りごとを解決できれば幸いです。

当社保有特許の活用例を掲載したビジネスヒント集

特許活用ビジネスヒント集2022



（ビジネス創出支援へのお問い合わせ）

- ・当社知的財産との技術マッチングサービスのご案内
- ・中小企業・大学・金融機関向け補助金申請支援サービスのご案内
- ・ビジネス創出支援のご案内

### ビジネスヒント集

21の特許技術を開放特許として公開中



ヒューマンセンシング	集中感センシング	5
ヒューマンセンシング	近赤外線センシング	6
ヒューマンセンシング	目センシング	7
ヒューマンセンシング	視線センシング	8
ヒューマンセンシング	虹彩認証	9
ヒューマンセンシング	生体判定	10
ヒューマンセンシング	音声感情認識	11
ヒューマンセンシング	生体ガスセンシング	12
情報処理のDX	光ID	13
情報処理のDX	行先案内	14
情報処理のDX	ドローン制御	15
デバイス/バージョン	ストレッチャブルLED	16
デバイス/バージョン	発光装置	17
グリーンエナジー	水素センシング	18
グリーンエナジー	熱発電	19
クリーンテクノロジー	抗菌抗ウイルス	20
クリーンテクノロジー	水中プラズマ	21
クリーンテクノロジー	触媒による水浄化	22
フード/アグリテック	鮮魚判定	23
フード/アグリテック	海水砂	24
フード/アグリテック	植物病原菌センシング	25

### ビデオコンテンツ

21の特許技術のビデオコンテンツを公開中

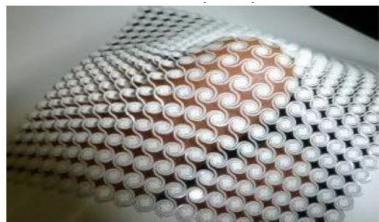


PIPМ ビジネス創出





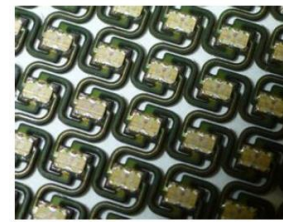
R&D部門の源流技術の特許が中心のため、商品化まで距離がある技術が多い  
技術完成度の向上、商品開発、サプライチェーンの構築が必要



知的財産  
特許・ノウハウ等



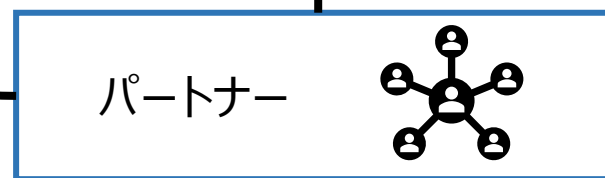
追加  
研究開発



モジュール  
製造・販売

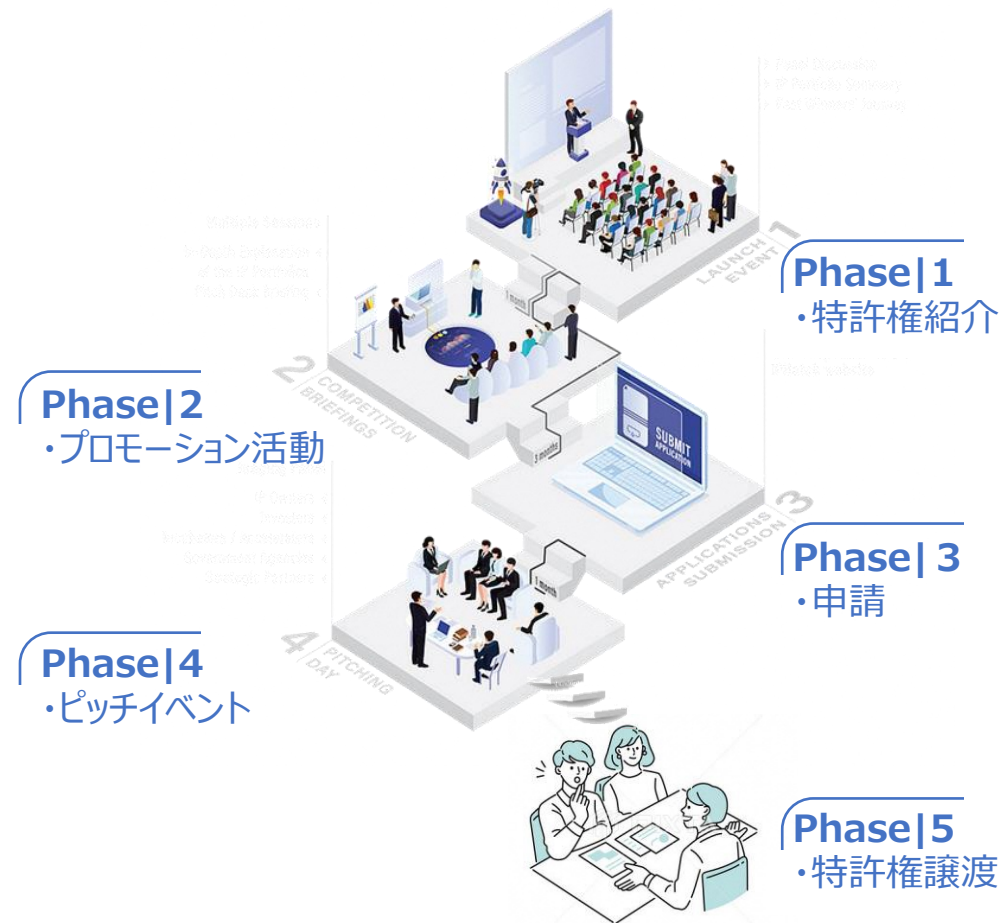


最終製品  
顧客向け製品販売



# 技術譲渡型の事例紹介

## ピッチイベント（IPHatch<sup>®</sup>等）



## 特許譲渡型の事例紹介



# IPHATCH®(IPハッチ)未活用特許資産によるスタートアップへのオープンイノベーション

IPHatch®はDeep Techのスタートアップを事業化に乗せるワンストップ・オープンイノベーションプラットフォーム

Piece Futureは、企業から提出された未活用特許リストの価値評価をし、オープンイノベーションのための特許を選択。

企業のインパクトのある持続可能な特許をIPHatchのプラットフォームで公開、応募したスタートアップを審査し、特許譲渡を決定。企業は、スタートアップの株式の一部を実質譲受。EXITの際、ロイヤリティとしてリターンを得る。

Piece Futureが、企業に代わり、特許および株式譲渡契約の交渉、契約締結を実施。特許、株式譲渡手続きを実施。

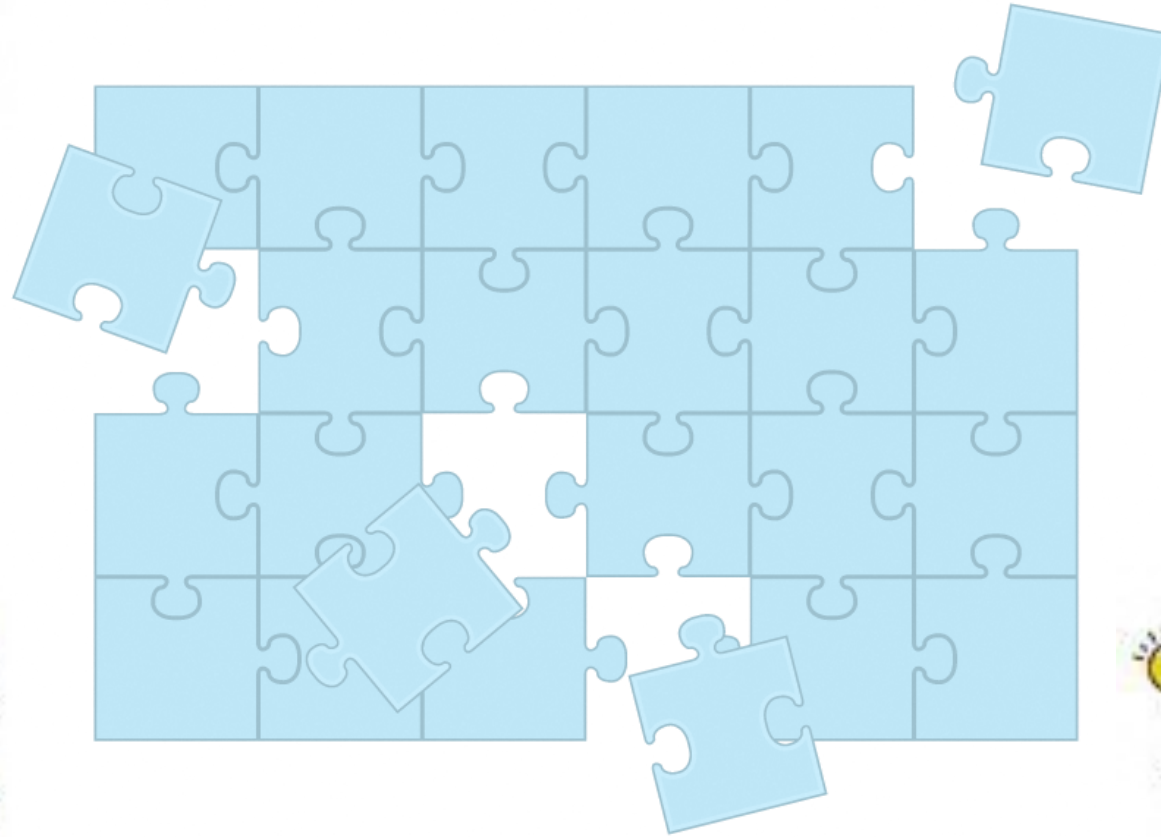
Piece Futureが、スタートアップをグローバルな市場・機関・会社等リソース、および人的ネットワークにつなげる。

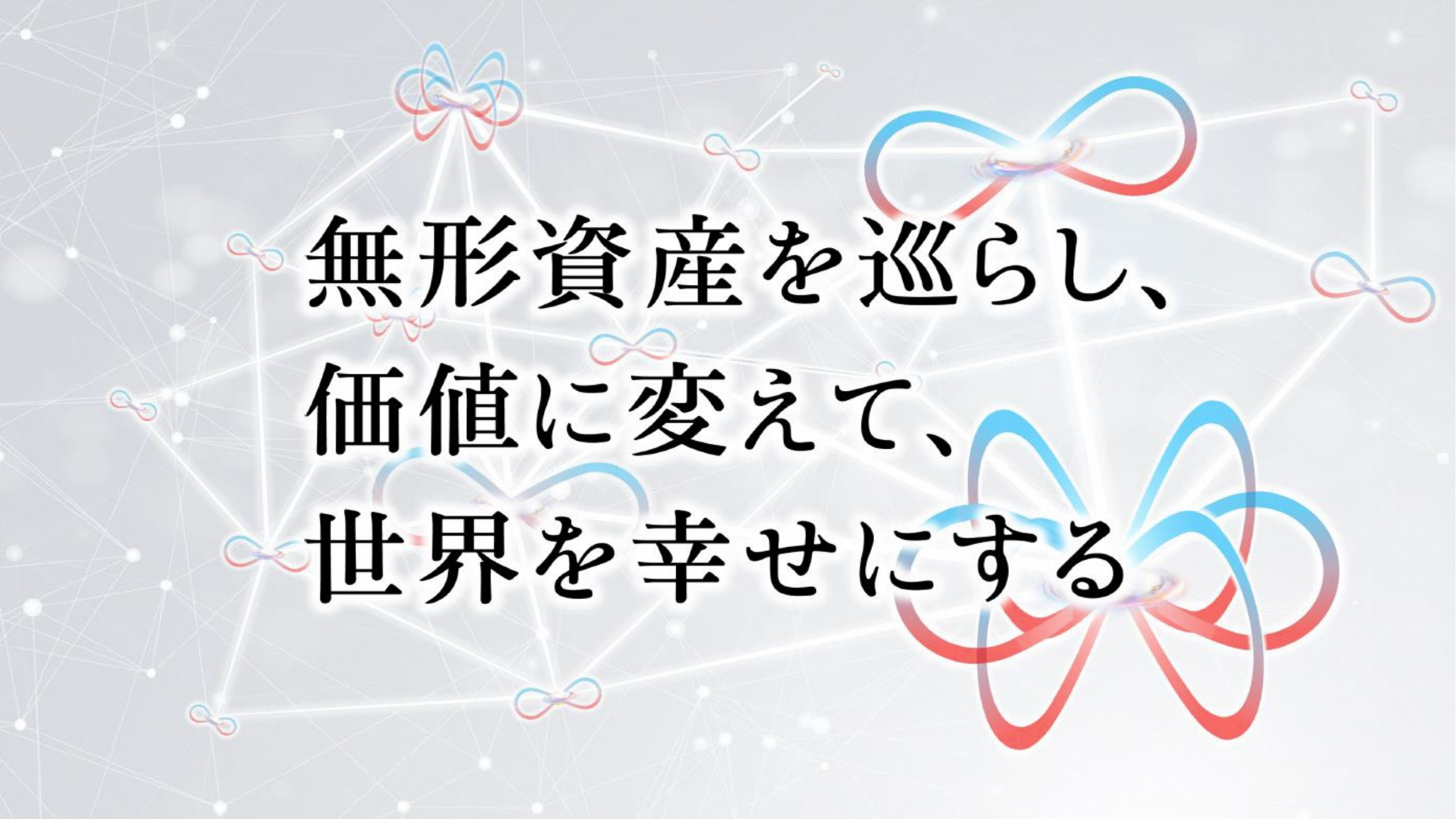
EXITに向けスタートアップのインキュベーション、会社運営指導、知財アドバイザー、技術ロードマップ、資金調達アドバイザー、市場開拓支援等を提供





「できること・できないこと」「足りること・足りないこと」を明確にし、皆で事業を紡ぐ





無形資産を巡らし、  
価値に変えて、  
世界を幸せにする